令和６年４月 伊勢市長定例記者会見 発表資料

令和６年４月 22 日

市営大仏山公園に新たな遊具広場がオープン！

伊勢市では、子どもたちが集い、多くの人たちの交流拠点となる公園を目指し、整備を進めています。

このたび、小俣町新村にある市営大仏山公園に新たな遊具や周辺施設などの整備を行い、遊具広場がオープンします。

遊具には、大型複合遊具、３連ブランコ、スプリング遊具、シーソーの４種類のインクルーシブな遊具※を導入し、東屋やベンチの設置、おもいやり駐車場などの周辺施設についても整備しました。新たに設置した遊具は、近隣の明野小学校、小俣小学校の子どもたちが、公園づくりを題材にインクルーシブについて学び考えた「みんなが一緒に遊べる遊具」のアイデアが取り入れられており、令和５年度に実施したアンケートで人気の高かった遊具を選んでいます。

また、公園広場の名称も子どもたちが考えた「山のなかよし広場」を採用しました。障がいのある人もない人も誰もが一緒に遊べ、より多くの皆さんが交流し楽しめる公園となっています。

この大仏山公園整備は、企業版ふるさと納税の制度やふるさと納税型クラウドファンディングにより、多くの方からご寄附をいただきました。

今回、新たな遊具広場の完成に伴い、オープニングセレモニーとインクルーシブスポーツ体験を同時に開催します。

※インクルーシブな遊具とは、年齢や性別、国籍、障がいの有無にかかわらず、
誰もが一緒に遊べる遊具のことです。

【オープニングセレモニー】

と　き　４月２８日（日）　１０時～１２時
・オープニングセレモニー　１０時～
・インクルーシブスポーツ体験　１０時３０分～１２時
〔雨天の場合は４月２９日（月）に延期します〕

ところ　市営大仏山公園　山のなかよし広場